

# 平成31年度 直鞍産業振興センター事業方針

当センターは産業振興事業部とEMC事業部の事業を行っております。

産業振興事業部では、直鞍地区の企業に対し、研究会運営の支援、教育研修に関する事業等を実施し、地域企業の技術・技能の高度化や経営合理化・国際化を推進します。

今年度は、三年目となる直鞍ビジネス支援センター(N-biz)等、直方市が策定した産業振興アクションプランを強化推進するために、商工観光課との連携をより一層強め、直鞍地区の産業振興の普及に努める所存です。

EMC事業部では、継続的に設備を更新し、最新の法規、ニーズに基づいた試験が実施できるよう整備します。

技術者の教育及び外部団体の情報交流を積極的に行い、より高い品質で評価施設の運営活動ができるよう努めます。

また福岡県工業技術センターと連携し、EMC人材育成等の事業を着実に実施するとともに、自動車産業等を中心とした新規顧客の開拓を目指します。

経営環境は非常に厳しい状況にあるため、更なる営業力の強化、事業の効率化に向けた活動を行います。

## 重点施策

### 1. 産業振興支援事業

- 1) 「直鞍次世代産業研究会」と「直鞍自動車産業研究会」の事務局として地域の自治体（2市2町）との連携を密にし、各企業の個別ニーズに合致した事業活動のサポートを推進する。
- 2) 直方市商工観光課及び各関係団体(福岡県、公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団等)と連携し、地域産業の活性化に向けた取り組みを推進する。
- 3) 三年目となる「直鞍ビジネス支援センター N-biz」等の事業推進を一層強化する。

### 2. EMC関連事業

- 1) より健全な運営のできる事業体制に改善する。
- 2) 技術者の教育活動の充実による能力向上を推進する。

平成 3 1 年 度 事 業 計 画  
(2019年4月1日～2020年3月31日)

1 産業振興支援事業

(1) 直鞍次世代産業研究会事業

- ① グローバルな地域企業経営者や次世代を担う人材の育成、次世代産業の創出、少子高齢化による企業への影響対策、国内外市場の情報収集・取引実現に資する諸活動を実施する。
- ② 会員企業の更なる積極的な参加を促すため、少人数での活動を支援する事業の推進に努める。

(2) 直鞍自動車産業研究会事業

- ① 大手自動車メーカー及びサプライヤーの進出情報を把握し、会員各企業への情報提供を図る。
- ② 自動車関連企業の新技術情報の収集、セミナーを実施する。
- ③ 発注先企業と会員企業とのビジネスマッチングを行う。

(3) 研究開発支援事業

直鞍地域周辺に蓄積された金型・部品加工をはじめとする地元企業の基盤的技術と九州工業大学、近畿大学等が持つ研究開発シーズを結びつけるため、福岡県工業技術センター機械電子研究所、(公財)飯塚研究開発機構、(公財)北九州産業学術推進機構等と連携を図り、地元企業に関連情報の配信をし、研究開発への支援に努める。

(4) 人材育成事業

- ① 労働安全衛生法等に基づく技能講習等を開催する。
- ② 社員教育セミナーを開催する。  
社員としての心得をはじめ、職場での安全教育を行い、社会人としての心構えの習得を目的とし、各企業の「近未来の人的財産」となるような教育セミナーを実施する。
- ③ ものづくり教室を開催する。  
小学生を対象とし、ものづくりの楽しさを体験する「ものづくり教室」を実施する。
- ④ 発明くふう展を開催する。  
次世代を担う小学生に、創作する喜びと発明くふうの楽しさを体験してもらい、将来の技能者を育てる一助とする。

(5) 直方市産業振興アクションプラン(N-biz等)の事業推進を図る。

## 2 EMC関連事業

- (1) 電波暗室の開放利用、計測補助業務  
電波暗室を開放し、EMC関連の測定・評価を行う。また利用者に対する技術指導や測定・評価の補助を行う。
- (2) 計測・試験の受託業務  
利用者から依頼されたEMC関連の測定・評価を行う。
- (3) オンサイトの受託業務  
利用者から依頼された現地でのEMC関連の測定・評価を業務提携先と共に  
行う。
- (4) 試験報告書発行業務  
利用者から依頼されたEMC関連の測定・評価を行い、国際的に通用する試験報告書を発行する。
- (5) 自動車関連測定業務  
自動車関連試験規格の専門的な知識を向上し、自動車関連企業からの受注拡大を図る。
- (6) EMC人材育成業務  
福岡県及び工業技術センター（機械電子研究所）と連携し、EMC技術者を育成するための各種セミナーを開催する。
- (7) 技術者教育活動の推進  
外部・内部研修や外部団体研究会活動に積極的に参加し、技術向上を図る。